

番号	団体の名称	事務所の所在地	代表者の職氏名	団体の構成	会員数	昭和38年度予算額	昭和38年度補助額	研究成果刊行物 定期刊行物等
16	福島県市町村教育委員会連絡協議会	福島市杉妻町11 県教委事務局秘書室	福島市教育委員長 阿部 信	市町村教育委員	団体 120	千円 1,403	千円 200	会報 教育行政質疑応答集 職員研修資料 研究集録
17	福島県山村教育研究会	南会津郡只見町字雨堤1031 只見町立只見中学校	只見町立只見中学校 校長 小島三代次郎	小中学校 教員	校 162	188	50	研究集録
18	福島県特殊教育研究会	福島市天神町44 福島市立福島第四小学校	福島市立福島第四小学校 校長 樋口道三	小中学校 教員	人 309	125	60	研究集録 会報 実態調査報告
19	福島県学校図書館協議会	福島市杉妻町12 福島市立福島第一小学校	耶麻郡猪苗代町猪苗代小学校 校長 安部丑美	小中高等 学校教員	団体 16	138	50	研究紀要 読書感想文集 機関紙

(2) 非補助対象団体

20	福島県統計教育研究会	福島市松浪町51 福島市立福島第三小学校	福島市立福島第三小学校 校長 沼崎忠藏	小中	校 21	55	0	「統計教育の歩み」年刊
21	福島県幼稚園協会	福島市松浪町51 福島市立福島第三幼稚園	福島市立福島第一幼稚園 園長 青木喜八郎	その他	園 110	72	0	「指導計画における自然の扱い方」年刊
22	学校経営管理研究会福島支部	福島市腰浜町167 福島大学学芸学部附属中学校	福島大学学芸学部附属小学校 教頭 松井孟始	小中高	人 79	44	0	会報 研究集録
23	福島県公立学校事務職員協会	福島市森合町1 県立福島高等学校	福島高等学校事務局長 清野善雄	高	人 167	215	0	研究集録
24	福島県公立学校事務研究協議会	双葉郡久之浜町字糠塚15 双葉郡久之浜町大久村学校組合久之校浜第一小学	久之浜小学校事務職員 新妻 智	小中	団体 16	88	0	学校事務必携
25	福島県学校保健協会	福島市杉妻町11 県教委事務局保健体育課	中尾病院 院長 中尾秀雄	小中高 大	団体 18	600	0	保健主事実務要録 養護教諭実務要録 保健主事だより

## 第12節 研究学校

### 1 小学校・中学校

児童生徒の学力の向上をはかることは福島県教育委員会の最大の課題であって、小・中学校における学力向上推進校の指定はその施策の一つとして重要な意義になっている。すなわち、さきに策定された「学力向上当面の対策」にもとづいて、これまでの教科等の研究学校にかわって設置され、その目的とするところは、学校経営全般にわたってひずみのない教育を実現するとともに、そのなかで児童生徒の学力向上に有効な手段を体制化してその実をあげ、さらに得られた資料を他校にまで普及活用をはかって、学力向上の課題解決にせまろうとするものである。

そこで推進校は、本県の特性上最も多いと考えられる農村地区の中規模程度の学校を選んで指定することとし、さらにブロックを考慮して小学校4校、中学校4校決定した。指定期間を2か年とし第1年の運営費補助として1校あたり3万円ずつ支出した。

各推進校はいずれも指定の意義を正しく把握し、全職員協力して研究と実践にあたり、着実にその成果をあげつつある。各校における研究主題は別表に掲載するとお

りであるが、それぞれ学校の実態にもとづき、授業充実を目標に、児童生徒の学習意欲の向上と主体的学習の成立のための方法を工夫し、また授業研究をとおして学習指導法の改善をはかるなど計画している。これらはいずれも現下における授業の体質改善をはかり、児童生徒に真の学習が成立するための基本的な課題で、その成果は本県の学力向上の施策上大きく期待するものである。

別表 昭和38年度学力向上推進校一覧

管内	学校名	校長名	研究方向
伊達	梁川町立栗野小学校	遠藤 伊雄	学習指導の個別化の徹底
石川	石川町立中谷第一小学校	相楽 敏春	学力向上に関する具体的研究 〔国語、算数の自主的学習を中心として〕
北会津	会津若松市立神指小学校	小林 兵郎	授業研究にたる学習指導の改善
相馬	原町市立高平小学校	遠藤 伝	主体的な学習を進めるための指導法の研究
岩瀬	岩瀬村立岩瀬中学校	桑名新太郎	学力向上をはかるための教育実践をいかに進めるか 〔自主的学習態度の育成と学習法の指導〕